資料番号:052295 客船の環境設備改善(復原性)関係資料「資料リスト」

資料番号	名 称	内容
52295	客船の環境とのでは、おは、おは、おは、おは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は	I 船舶整備公団委託研究「客船の環境設備改善に関する研究」に関連して、三菱下関が作成した資料など ①客船の動揺性能と乗り心地に就いて、 三菱下関造船設計部、昭48(?)年6月、A4、2p (注:委託研究の実施状況と今後の予定を記す) ②旅客船の環境衛生設備改善のための調査研究 (昭和44年度分報告書)、昭46年3月、 三菱重工業(株)下関造船所、A4、52p 内容:1、就航船の実船動揺、加速度計測/2、旅客アンケート調査/3、船舶職員アンケート調査/4、考察 ③客船動揺性能の研究、三菱下関、A4、62p (注:我国で建造された旅客船24隻の動揺性能を、USCG、USSR、東ドイツ、IMCO、西ドイツのGM基準で評価) ④PART 74-STABILITY、A4、6p (注:USCGのSTABILITY、A4、6p (注:USCGのSTABILITY基準) ⑤PART VI-1 STANDARS OF STABILITY、A4、22p(注:⑥との関連から、USSRのSTABILITY基準と思われる) ⑥REFERENCE AND GUIDANCE MATERIALS、A4、24p(注:USSR基準) ⑦ドイツ海運局、客船の復原力と許可になる旅客数算定の規則(和訳)、A4、7p ⑧フランス規則抜粋、500GT未満の商船、漁船、遊覧船の復原性について(和訳)、A4、4p
52295	同上	<ul> <li>Ⅱ 上記委託研究に関連して、三菱下関から東大元良教授に送られた図面および計算書(作成は昭44~46年)</li> <li>①セントラルフェリー(株)の自動車航送船「第一セントラル」、一般配置図(全長128.6m、垂線間長118m、5743GT)</li> <li>②5710GT型自動車航送船、LINES WITH OFFSETS</li> <li>③第一セントラル、重心トリム計算書、重心試験成績書、A4、30p</li> <li>④同上、復原性基準計算書、A4、84p</li> <li>⑤大島運輸(株)の貨客船「にほん丸」、一般配置図(垂線間長95.5m、2998GT)</li> <li>⑥同上、線図</li> <li>⑦同上、重心トリム計算書(含む復原性試験成績書)、A4、26p</li> <li>⑧同上、復原性基準計算書、A4、71p</li> <li>⑨元良教授宛の送り状、B5、3p</li> </ul>